

問1 1993年の東北地方における気象データでは、夏季の日照時間が極端に短く、気温が平年に比べて非常に低い状態が確認できます。このような冷害をもたらす要因となる、初夏から夏にかけてオホーツク海高気圧から吹き出す、冷たく湿った北東の風を何といいますか。 (2021年 和歌山公立入試 類似)

1. やませ 2. からっ風 3. フェーン 4. 季節風（モンスン）

問2 冬の降水量について、日本海側に位置する秋田市が、太平洋側に位置する宮古市よりも顕著に多い理由として最も適切な説明はどれですか。地形と風の影響に着目して選びなさい。 (2026年 福岡公立入試 類似)

1. 湿った北西の季節風が奥羽山脈にぶつかり、日本海側に雪を降らせるため
2. 冷涼な北東風であるやませが奥羽山脈を越え、日本海側に水分をもたらすため
3. 暖流の対馬海流の影響で上昇気流が発生し、奥羽山脈の西側で雨が降るため
4. 夏に吹く南東の季節風が奥羽山脈に遮られ、日本海側でフェーン現象が起こるため

問3 岩手県の伝統的工芸品である南部鉄器は、近年ではデザイン性の高いカラフルな急須が開発されるなど、海外でも高い評価を得ています。このような「伝統的工芸品」が指定を受けるための条件や背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 高知公立入試 類似)

1. 100年以上の歴史があり、日常生活で使用されるものを、伝統的な原材料と熟練した手仕事によって製造している。
2. 最新の全自動機械を導入した工場で大規模生産を行うことにより、品質の均一化と低価格化を実現している。
3. 原材料には必ず海外から輸入した希少な鉱物を使用し、最新の科学技術を用いて加工しなければならない。
4. 地域の観光客向けのお土産品として戦後に新しく考案されたもので、歴史的な背景は問われない。

問4 日本の諸地域のうち、東北地方の北端と北海道を隔てる津軽海峡の地理的・交通的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)

1. 日本海と太平洋を接続する水域であり、地下には本州と北海道を繋ぐ世界的な海底トンネルが通っている。
2. 北海道の北側に位置し、サハリン（樺太）との境界をなす日本最北の海峡である。
3. 本州の山口県と九州の福岡県を隔てており、本州と九州を結ぶ交通の要衝となっている。
4. 九州と朝鮮半島の間に位置しており、古くから大陸との文化交流や貿易の主要なルートとなってきた。

問5 農産物の付加価値を高める取り組みの一つに、生産者が消費者に直接農産物を届ける「産地直送」があります。この流通形態が持つ、差別化における役割としてふさわしい説明はどれですか。 (2021年 香川公立入試 類似)

1. 仲卸業者を通さず新鮮な状態で届けるとともに、生産者の顔が見える情報を伝えることで安心感を高める。
2. 国内の需要を無視して海外市場への輸出を優先し、希少価値を利用して国内価格を大幅に引き上げる。
3. 農作業のすべてを機械ではなく手作業のみで行うことを条件に、政府からの多額の補助金を受け取る。
4. 品質の良し悪しに関わらず、すべての農産物を同一の規格として扱い、箱詰め作業時間を短縮する。

問6 東北地方の各県の特徴について述べた次の説明のうち、県名と県庁所在地の名称が異なる県に関する記述として適切なものはどれですか。 (2021年 香川公立入試 類似)

1. 本州で最も広い面積を持つ県の県庁所在地は盛岡市であり、北上盆地を中心に農作物の栽培が行われている。
2. 東北地方で最も人口が多い県の県庁所在地は宮城市であり、周辺の平野部では稲作が盛んである。
3. サクラんぼの生産量が全国1位である県の県庁所在地は山形市であり、県名と都市名が異なっている。
4. 東北地方の6県は、すべて県名と県庁所在地の名称が一致しており、行政上の混乱を防いでいる。

問7 東北地方の農業と工業の統計的特徴について述べた文として、最も適切なものはどれか、次の中から選びなさい。 (2026年 長野公立入試 類似)

1. 米と果実の農業産出額がともに高く、農業への依存度が他地方に比べて高いが、工業産出額は関東や中部より小さい。
2. 大規模な機械化農業により米の産出額は日本一であるが、果実の栽培はほとんど行われておらず、工業化も進んでいない。
3. 工業産出額が関東地方を上回っており、農業では米よりも畜産や野菜の産出額の方が高い傾向にある。
4. 果実の産出額が日本で最も多いが、冷害の影響を受けやすいため、米の産出額は西日本諸地域よりも低い。

問8 日本の果樹栽培に関する統計において、西洋なしの生産量が全国の70パーセントを超える圧倒的なシェアを占めている県があります。この県ではさくらんぼの栽培も盛んに行われており、伝統工芸品として将棋の駒が生産されていることでも知られています。この県はどこですか。 (2026年 群馬公立入試 類似)

1. 山形県 2. 青森県 3. 新潟県 4. 長野県

答え合わせ・解説

問1	答え 1 やませ	東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧が発達すると、そこから冷たく湿った北東の風である「やませ」が吹き込みます。通常は一時的なものですが、1993年のようにこの風が長期間吹き続けると、厚い雲に覆われて日照時間が不足し、気温が上がらないため、稲作に甚大な被害（冷害）を及ぼします。これに対し、冬に山を越えて吹き降ろす乾燥した冷たい風は「からっ風」と呼ばれます。
問2	答え 1 湿った北西の季節風が奥羽山脈にぶつか り、日本海側に雪を降らせるため	日本の背骨にあたる奥羽山脈は、冬に日本海を渡って湿気を蓄えた北西の季節風を遮る役割を果たします。この湿った風が山脈にぶつかって上昇することで、日本海側に多くの雪をもたらします。一方で、山脈を越えて太平洋側に吹き降りる風は乾燥しているため、宮古市などでは秋田市に比べて降水量が少なくなります。
問3	答え 1 100年以上の歴史があり、日常生活で使用されるものを、伝統的な原材料と熟練した手仕事によって製造している。	「伝統的工芸品産業の振興に関する法律（伝産法）」に基づき、100年以上の歴史があること、日常生活で使用されるものであること、製造工程の主要部分が手作りであることなどが指定の条件となっています。南部鉄器は江戸時代に南部藩や伊達藩の保護を受けて発展した歴史があり、現在でもその技術を継承しながら、時代の変化に合わせて新たな市場を開拓しています。
問4	答え 1 日本海と太平洋を接続する水域であり、地下には本州と北海道を繋ぐ世界的な海底トンネルが通っている。	津軽海峡は本州（青森県）と北海道の間に位置する海域で、東側の太平洋と西側の日本海を結んでいます。この海峡を挟んだ物流や人の移動を支えるため、海底には青函トンネルが整備されており、北海道新幹線や貨物列車が走行しています。他の選択肢にある宗谷海峡は北海道とサハリンの間、関門海峡は本州と九州の間、対馬海峡は九州と朝鮮半島の間に位置する海峡です。
問5	答え 1 仲卸業者を通さず新鮮な状態で届けるとともに、生産者の顔が見える情報を伝えることで安心感を高める。	産地直送（産直）は、新鮮な農産物を消費者に素早く届けるだけでなく、生産者と消費者が直接つながることで栽培のこだわりや安全性を直接アピールできる利点があります。これにより、単なる「食品」としてだけでなく「誰が作ったかという情報」を付加価値として提供でき、輸入農産物との明確な違い（差別化）を生み出すことができます。
問6	答え 1 本州で最も広い面積を持つ県の県庁所在地は盛岡市であり、北上盆地を中心に農作物の栽培が行われている。	岩手県は本州で最大の面積を持ち、その県庁所在地は盛岡市です。宮城県は県庁所在地は仙台市であり、宮城市ではない点に注意が必要です。山形県はサクランボの生産で有名ですが、県名と県庁所在地（山形市）は一致しています。東北地方で県名と都市名が異なるのは、岩手県（盛岡市）と宮城県（仙台市）の2県のみです。
問7	答え 1 米と果実の農業産出額がともに高く、農業への依存度が他地方に比べて高いが、工業生産額は関東や中部より小さい。	東北地方は、米の産出額が3600億円、果実が2300億円を超えるなど、農業、特に稲作と果樹栽培に強みを持つ地域特性があります。統計上、他の地方と比較して農業の重要性が高い一方で、製造品出荷額などを指す工業生産額の面では、太平洋ベルトに含まれる関東地方や中部地方などの大規模な工業地帯を持つ地域には及びません。この農高工低のバランスが東北地方の統計を読み解く鍵となります。
問8	答え 1 山形県	山形県は、盆地特有の昼夜の気温差を活かした果樹栽培が非常に盛んです。特に西洋なし（ラ・フランスなど）は全国シェアの約7割を占める圧倒的な産地であるほか、さくらんぼの生産量も日本一です。また、内陸部の天童市を中心に伝統産業として将棋の駒の製造が行われていることも大きな特徴です。

問1 仙台駅を起点とした東北地方の移動について、鉄道の整備状況と所要時間の関係を示した記述として正しいものはどれですか。なお、仙台駅から盛岡駅へは約39分、秋田駅へは約139分、気仙沼駅へは約129分かかるものとします。（2026年 広島公立入試 類似）

1. 秋田新幹線が利用できる秋田駅への移動には、東北新幹線が利用できる盛岡駅へ向かうよりも長い時間を要する
2. 気仙沼駅へは新幹線が整備されているため、秋田駅へ向かうよりも短い時間で移動することが可能である
3. 盛岡駅、秋田駅、気仙沼駅のいずれの都市へも、新幹線の整備によって仙台駅から1時間以内で到達できる
4. 新幹線を利用しない気仙沼駅への移動時間は、高速化された在来線により、新幹線を利用する盛岡駅よりも短い

問2 東北地方の太平洋側に位置する岩手県では、夏に吹く冷たく湿った北東風（やませ）による被害を最小限に抑えるための工夫が行われています。岩手県の米の作付面積において、全体の7割を超える高い割合を占めている、冷害に強い性質を持つ品種として適切なものを選びなさい。（2026年 三重公立入試 類似）

1. ひとめぼれ
2. あきたこまち
3. コシヒカリ
4. つや姫

問3 日本の地域区分に関する問題です。日本地図において岩手県の位置が示されているとき、この県が含まれる地方区分の名称として正しいものを選びなさい。（2018年 北海道公立入試 類似）

1. 東北地方
2. 関東地方
3. 中部地方
4. 近畿地方

問4 東北地方に位置するある県は、太平洋に面しているものの海岸線の長さは約167kmと比較的短く、一方で陸地では6つの県と境を接しているという特徴があります。この条件に該当する県として正しいものはどれですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）

1. 福島県
2. 宮城県
3. 秋田県
4. 岩手県

問5 青森県に位置する縄文時代の代表的な遺跡である三内丸山遺跡の周辺では、1988年から2022年にかけて大規模な土地利用の変化が見られました。1988年当時には遺跡のすぐ西側に広がっていた空地や平地において、その後の地域開発によって新たに整備された、地域の交通網を大きく変化させた要素として最も適切なものはどれですか。（2024年 福島県公立入試 類似）

1. 東北新幹線をはじめとする鉄道の建設
2. 製造業の拠点を集約した大規模な工業団地の造成
3. プロ野球やサッカーの試合を行うための県営運動公園の整備
4. 大型旅客機が発着するための国際空港の滑走路建設

問6 岩手県の太平洋沿岸に位置する三陸海岸周辺では、夏にオホーツク海高気圧から吹き込む「冷たく湿った北東風」の影響を受け、気温が上がりにくい年があります。この風の名称と、それによって引き起こされる現象の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2025年 山口公立入試 類似）

1. やませによる冷夏の発生
2. 季節風による豪雪の発生
3. フェーン現象による猛暑の発生
4. 貿易風による干ばつの発生

問7 東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧から冷たく湿った北東の風が吹き込み、気温が上がらないことがあります。この風の名称と、それが農業に与える影響の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2022年 愛媛公立入試 類似）

1. 「やませ」と呼ばれ、日照不足や低温によって稲が育たない冷害を引き起こす。
2. 「からっ風」と呼ばれ、乾燥した強風によって畑の作物を枯らす被害を引き起こす。
3. 「フェーン現象」と呼ばれ、急激な気温上昇によって果実の品質を低下させる。
4. 「季節風」と呼ばれ、大量の降雨をもたらすことで土砂災害を引き起こす。

問8 青森県の人口構成の変化について、1980年頃に見られた「底辺が広く若年層が多い状態」から、2020年頃の「少子高齢化が進行し、若年層が減少し高齢層が増加した状態」への人口ピラミッドの型の推移を表す組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。（2025年 青森県公立入試 類似）

1. 富士山型からつぼ型へ
2. つぼ型から富士山型へ
3. つりがね型から星型へ
4. ひょうたん型からつりがね型へ

答え合わせ・解説

問1	答え 1 秋田新幹線が利用できる秋田駅への移動には、東北新幹線が利用できる盛岡駅へ向かうよりも長い時間を要する	東北地方では、東北新幹線の沿線都市である盛岡駅（約39分）へのアクセスが非常に良好です。一方で、秋田新幹線が通っている秋田駅であっても、盛岡駅以西は在来線の線路を利用する区間があることや走行距離の関係から、盛岡駅への移動より長い時間（約139分）を要します。また、新幹線の通っていない気仙沼駅（約129分）との比較においても、新幹線の有無や路線の性質が所要時間に決定的な差をもたらしていることが読み取れます。
問2	答え 1 ひとめぼれ	東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧から吹く「やませ」の影響で気温が上がらず、農作物の生育が妨げられる「冷害」が発生しやすくなります。この対策として、岩手県などの地域では寒さに強い性質を持つ「ひとめぼれ」を重点的に栽培しており、地域の気候特性に合わせた品種選択（作付面積の調整）が行われています。一方、日本海側の秋田県では「あきたこまち」が多く栽培されています。
問3	答え 1 東北地方	岩手県は本州の北東部に位置し、青森県、秋田県、宮城県、山形県、福島県とともに構成される地方に含まれます。この地方は、中央を奥羽山脈が走り、太平洋側と日本海側で気候や産業に違いが見られるのが特徴です。
問4	答え 1 福島県	福島県は東北地方の最も南に位置しており、太平洋に面した海岸線を持っていますが、その長さは東北の他の沿岸県（岩手県や宮城県など）と比較すると短くなっています。その一方で、隣接する県は宮城県・山形県・新潟県・栃木県・群馬県・茨城県の6県に及び、東北・関東・中部の各地方を結ぶ結節点としての性格を持っています。
問5	答え 1 東北新幹線をはじめとする鉄道の建設	三内丸山遺跡の西側の土地は、1988年時点では目立った建造物のない空地や平地が目立っていましたが、その後の東北新幹線の新青森駅への延伸に伴い、大規模な鉄道建設が行われました。地形図の比較においても、以前は何も描かれていなかった場所に線路の記号が新たに加わっており、高速交通網の整備が地域の景観と利便性を大きく変えたことが読み取れます。なお、この周辺には運動公園も存在しますが、遺跡のすぐ西側の主要な変化としては新幹線の通る鉄道網の整備が地理的に重要な特徴となります。
問6	答え 1 やませによる冷夏の発生	三陸海岸をはじめとする東北地方の太平洋側では、夏に「やませ」と呼ばれる冷たく湿った北東の風が吹くことがあります。この風が吹くと、本来気温が上がるはずの夏季に気温が低く抑えられる「冷夏」となり、稲の生育が妨げられる「冷害」が発生する原因となります。
問7	答え 1 「やませ」と呼ばれ、日照不足や低温によって稲が育たない冷害を引き起こす。	オホーツク海高気圧が勢力を強めると、そこから冷たく湿った空気が「やませ」となって東北地方の太平洋側に流れ込みます。これにより、夏でも気温が上がらず日照時間も短くなるため、特に開花期や結実期の稲に深刻な冷害をもたらします。対照的に、からっ風は冬の関東地方などで見られる乾燥した風です。
問8	答え 1 富士山型からつぼ型へ	人口構成の変化は、多産多死に近い状態から少子高齢化へと進みます。1980年頃の若年層が多い状態は底辺が広い「富士山型」の特徴に通じ、近年の少子化により子供の数が減り、高齢者が増えた状態は「つぼ型」と呼ばれます。「つりがね型」はその中間の時期（2000年頃など）に見られる形状です。

問1 現在の東北地方における稲作の状況について、米の消費量の減少や生産調整（減反）といった社会的背景を踏まえた説明として、正しいものはどれですか。（2017年 兵庫公立入試 類似）

1. 消費者の志向に合わせて、地域ごとに独自の銘柄米を開発・ブランド化し、付加価値を高めている。
2. 米の価格競争に勝つために、品種改良を止めて、手間のかからない古い品種の大量生産に戻している。
3. 冷害を完全に克服したため、現在は生産調整を行わず、全ての田で無制限に米を生産している。
4. やませが吹く年は米が豊作になる傾向があるため、気象予報に合わせて生産量を調整している。

問2 日本の各地域における農業産出額の品目別割合を比較したとき、米の割合が約35%に達し、提示された他の地域と比べて米の比率が極めて高いという特徴を持つ地域はどこですか。（2016年 岩手県公立入試 類似）

1. 東北地方
2. 九州地方
3. 関東地方
4. 近畿地方

問3 東北地方では、各県の気候や地形条件を活かして特定の農産物を重点的に生産する農業が盛んです。青森県のりんご、山形県のさくらんぼ、福島県の桃などの生産がその代表例ですが、このような農業の特色について述べた説明として正しいものはどれですか。（2020年 福島県公立入試 類似）

1. 各県が特定の果樹を重点的に栽培することで、県全体の農産物栽培面積においても大きな割合を占めている。
2. 冷害の影響を避けるために、東北全域の農地において米から麦類への転換が一斉に進められた。
3. すべての県が同じ種類の野菜を均等に生産することで、東北地方全体での市場価格の安定を図っている。
4. 広大な平野部を利用し、果樹よりも稲作の面積割合をすべての県で一律に高める政策がとられている。

問4 山形県や福島県の内陸部に位置する盆地の農業について、地形の特色と結びつけた説明として最も適切なものはどれですか。

（2024年 宮城県公立入試 類似）

1. 山に囲まれた低地特有の水はけの良さを活かして、さくらんぼやももなどの栽培が盛んである
2. 広大な平坦な土地と豊かな水を活かして、日本有数の米の単作地帯となっている
3. 標高が高く夏でも涼しい気候を活かして、キャベツやレタスなどの高原野菜が栽培されている
4. 海岸沿いの平野部で、冬の温暖な気候を利用したビニールハウスによる促成栽培が行われている

問5 北海道東部の根釧台地は、夏でも気温が上がりにくく霧が発生しやすい気候条件や、火山灰に覆われた土地という特徴があります。このような自然環境を活かして、この地域で最も盛んに行われている産業の説明として正しいものはどれですか。（2026年 茨城公立入試 類似）

（2026年 茨城公立入試 類似）

1. 広大な土地に牧草を整備し、乳牛を飼育して生乳を生産する酪農が盛んに行われている。
2. 大規模な機械化によって、ジャガイモや小麦、甜菜（てんさい）などを生産する畑作が中心となっている。
3. 泥炭地を客土（他の場所から土を運び入れること）によって改良し、大規模な水田による稲作が行われている。
4. 冬の寒さを活かしたビニールハウス栽培が行われ、夏に都市部へ出荷する抑制栽培が発達している。

問6 東北地方の内陸部に見られる、周囲を山々に囲まれた低地のことを何と呼びますか。この地形は水はけが良く、さくらんぼやももなどの果樹栽培に利用されているのが特徴です。（2024年 宮城県公立入試 類似）

1. 盆地
2. 台地
3. 平野
4. 高原

問7 本州の最北端に位置する青森県と、北海道との間を隔てている海峡は、日本海と太平洋を結ぶ重要な水域となっています。この海峡の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2024年 福島県公立入試 類似）

1. 津軽海峡
2. 宗谷海峡
3. 対馬海峡
4. 関門海峡

問8 日本の諸地域における「畜産」「米」「野菜」の農業生産額の割合を比較した統計において、他の地域と比較して「米」の占める割合が圧倒的に高く、生産額全体の半分以上を占めている地域として最も適切なものはどれですか。（2016年 秋田県公立入試 類似）

1. 東北地方
2. 中部地方
3. 中国・四国地方
4. 関東地方

問9 夏の東北地方において、オホーツク海高気圧から太平洋側に吹き込み、奥羽山脈の東側で気温が上がらなくなる原因となる冷たく湿った風を何といいますか。（2020年 北海道公立入試 類似）

1. やませ
2. からっ風
3. フェーン現象
4. モンスーン

答え合わせ・解説

問1	答え 1 消費者の志向に合わせて、地域ごとに独自の銘柄米を開発・ブランド化し、付加価値を高めている。	全国的な米余りや食生活の変化により、米の生産調整が行われる中、東北地方の各県では「つや姫」や「青天の霹靂」などのように、厳しい品質管理のもとでブランド化を図る動きが強まっています。これは、冷害対策としての品種改良で培った技術を、市場競争に勝つための「美味しさ」や「品質」の向上に転換した結果といえます。なお、やませは冷害の原因であり、豊作をもたらすものではありません。
問2	答え 1 東北地方	日本の「穀倉地帯」と呼ばれる東北地方は、広大な平野を活用した稲作が盛んです。農業産出額の構成において、全国平均と比較しても米の占める割合が高いのが最大の特徴です。一方で、九州地方は畜産の割合が、関東地方は近郊農業の影響で野菜の割合が高くなる傾向にあります。
問3	答え 1 各県が特定の果樹を重点的に栽培することで、県全体の農産物栽培面積においても大きな割合を占めている。	東北地方の農業は「米どころ」として知られる稲作だけでなく、果樹栽培も非常に盛んです。特に青森県、山形県、福島県では、それぞれの地域の環境に適した特定の果樹（りんご、さくらんぼ、桃など）を重点的に生産することでブランド化を図っており、それぞれの県の農産物栽培面積において、それら果樹が占める割合が他の県に比べて高いというデータ上の特徴が見られます。
問4	答え 1 山に囲まれた低地特有の水はけの良さを活かして、さくらんぼやももなどの栽培が盛んである	山形盆地や福島盆地といった東北地方の盆地では、その地形的特徴から、さくらんぼ（山形県が生産量日本一）やももなどの果樹栽培が非常に盛んです。盆地の縁の部分には扇状地などの水はけの良い土地が広がっており、これが果樹栽培に適した条件となっています。選択肢にある米の単作は庄内平野などの平野部、高原野菜は奥羽山脈などの高地、促成栽培は高知県や宮崎県などの太平洋側の温暖な地域の特徴です。
問5	答え 1 広大な土地に牧草地を整備し、乳牛を飼育して生乳を生産する酪農が盛んに行われている。	根釧台地は冷涼な気候と火山灰土壌のため、稲作や一般的な畑作には不向きですが、牧草の生育には適しています。そのため、広大な土地を利用した大規模な酪農が発達しました。十勝平野で行われている大規模な畑作との違いを理解しておくことが重要です。
問6	答え 1 盆地	内陸部において周囲を山に囲まれた低地を「盆地」と言います。東北地方では山形盆地や福島盆地が代表的です。これらの地域は、山から流れる河川によって運ばれた土砂が堆積してできた扇状地などが発達しており、水はけが非常に良いため、米作りよりも果樹栽培に適しています。
問7	答え 1 津軽海峡	青森県と北海道の間に位置し、日本海側と太平洋側の海域を繋ぐ役割を果たしています。北海道と本州を隔てる境界であるとともに、その地下には両地域を鉄道で結ぶ青函トンネルが建設されており、日本の交通網における重要な拠点となっています。
問8	答え 1 東北地方	東北地方は「日本の穀倉地帯」とも呼ばれ、広大な平野や盆地を利用した大規模な稲作が盛んな地域です。統計上、他の地域では畜産や野菜の割合が一定数あるのに対し、東北地方は米の生産額が占める割合が突出して高いという特徴があります。これに対し、関東地方は都市近郊農業による野菜、北海道や九州地方は大規模な畜産の割合が比較的高い傾向にあります。
問9	答え 1 やませ	この風は北東の海から吹き込み、冷たく湿った空気を運んできます。東北地方を南北に走る奥羽山脈に遮られることで太平洋側の地域に留まりやすく、夏でも気温が上がらない原因となります。冬に関東地方などで吹く「からっ風」や、山を越えた風が高温になる「フェーン現象」とは異なる特徴を持ちます。

中学地理プリント（過去問類似）

東北地方

名前

得点

/7

問1 東北地方の稲作において、気候特性と農業技術の適応について述べた文として、正しいものはどれですか。（2020年 京都公立入試 類似）

- 夏の低温被害である冷害を避けるため、品種改良によって耐冷性と食味を両立させた銘柄米の生産に力を入れている。
- 広大な平野を活かして、夏と冬で異なる作物を作る二毛作が全域で普及しており、米の銘柄化は進んでいない。
- 日本海側では「やませ」の影響による干ばつが多いため、干拓地を利用した大規模な灌漑施設による銘柄米作りが行われている。
- 冷害対策として、全ての水田を温室のような施設栽培に切り替えることで、高級な銘柄米を安定供給する体制を築いた。

問2 山形県や福島県の内陸部に位置する盆地の農業について、地形の特色と結びつけた説明として最も適切なものはどれですか。（2024年 宮城県公立入試 類似）

- 山に囲まれた低地特有の水はけの良さを活かして、さくらんぼやももなどの栽培が盛んである
- 広大な平坦な土地と豊かな水を活かして、日本有数の米の単作地帯となっている
- 標高が高く夏でも涼しい気候を活かして、キャベツやレタスなどの高原野菜が栽培されている
- 海岸沿いの平野部で、冬の温暖な気候を利用したビニールハウスによる促成栽培が行われている

問3 青森県と秋田県にまたがり、世界最大級の原生的なブナの天然林が分布していることから、1993年に世界自然遺産に登録された山地はどれか。（2024年 青森県公立入試 類似）

- 白神山地
- 奥羽山脈
- 知床
- 北上高地

問4 東北地方の内陸部において、1月の平均気温が氷点下になるほど冬の寒さが厳しくなる一方で、夏から秋にかけて降水量が多くなる主な理由として、地形と季節風の関係から説明したものとして適切なものはどれですか。（2021年 静岡公立入試 類似）

- 冬は冷たい北西の季節風が奥羽山脈などの山々に遮られるため乾燥して冷え込み、夏は太平洋側からの湿った風の影響を受けるため。
- 冬は暖流である日本海流の影響を強く受けるが、夏は寒流の親潮（千島海流）が南下してきて冷たい雨を降らせるため。
- 周囲を高い山々に囲まれた盆地であるため、一年を通して季節風が入り込まず、夏は極端に乾燥し冬は放射冷却で冷え込むため。
- 冬はシベリア高気圧から吹き出す季節風が日本海で湿気を蓄え、奥羽山脈にぶつかって内陸部に大量の雪を降らせるため。

問5 東北地方の果樹栽培について、2015年の統計でりんごの収穫量が全国1位であり、西洋なしの収穫量でも全国2位となっている県はどこですか。（2017年 山口公立入試 類似）

- 青森県
- 山形県
- 福島県
- 岩手県

問6 山形県の工業に関する記述において、内陸部と沿岸部の地域的な特色を正しく説明しているものはどれですか。（2021年 東京都公立入試 類似）

- 内陸部の盆地周辺には、高速道路の整備に伴って電子機械工業などの工場が立地し、沿岸部には港湾を活かした石油化学コンビナートや鉄鋼業が立地している。
- 内陸部では伝統的な食料品工業が工業出荷額の大部分を占めており、沿岸部では北前船の寄港地であった歴史から、現在は繊維工業が中心となっている。
- 内陸部では広大な土地を活かした自動車の組み立て工場が集中的に立地し、沿岸部では豊富な水産資源を加工する食料品工業が工業の主体となっている。
- 内陸部では豊富な森林資源を利用したパルプ・紙工業が発達しているが、沿岸部には大規模な工業地帯は見られず、観光業が中心の産業構造となっている。

問7 日本の地方別の特徴について、ある地方では面積割合（約17.7%）が人口割合（約7.1%）の2倍以上となっています。このデータから読み取れる東北地方の実情と、比較対象となる他の地方との関係について述べた文として正しいものはどれですか。（2020年 福島県公立入試 類似）

- 広大な面積に対して人口が少ないため人口密度は低く、人口が集中する関東地方などとは対照的な指標を示す。
- 面積割合と人口割合の差が小さいため、中部地方と同様に人口が各県に分散し、全国平均に近い人口密度を保っている。
- 人口割合が面積割合を大きく下回っているのは、広大な土地のすべてが工業地帯として利用され、居住に適さない場所が多いからである。
- 人口密度が全国で最も低い水準にあるため、東北地方には人口が100万人を超える都市や政令指定都市は一つも存在しない。

答え合わせ・解説

- 問1** **答え 1**
夏の低温被害である冷害を避けるため、品種改良によって耐冷性と食味を両立させた銘柄米の生産に力を入れている。
- 東北地方は日本の米蔵と呼ばれますが、常に冷害のリスクと隣り合わせでした。技術革新により、寒さに強いという特性だけでなく、消費者ニーズに応える「美味しいお米」としてのブランド（銘柄米）を確立することで、冷害への耐性と収益性の確保を同時に実現しています。二毛作は一般に冬が温暖な西日本で行われることが多く、東北地方では一毛作が中心です。
-
- 問2** **答え 1**
山に囲まれた低地特有の水はけの良さを活かして、さくらんぼやももなどの栽培が盛んである
- 山形盆地や福島盆地といった東北地方の盆地では、その地形的特徴から、さくらんぼ（山形県が生産量日本一）やももなどの果樹栽培が非常に盛んです。盆地の縁の部分には扇状地などの水はけの良い土地が広がっており、これが果樹栽培に適した条件となっています。選択肢にある米の単作は庄内平野などの平野部、高原野菜は奥羽山脈などの高地、促成栽培は高知県や宮崎県などの太平洋側の温暖な地域の特徴です。
-
- 問3** **答え 1**
白神山地
- 1993年に屋久島とともに日本で初めて世界自然遺産に登録された地域である。「青森県と秋田県の県境」という位置と、「ブナの天然林」という植生が最大の判断ポイントとなる。誤答の奥羽山脈は、東北地方の中央を南北に走る日本最長の山脈であり、地理的な位置や特徴が異なるため注意が必要である。
-
- 問4** **答え 1**
冬は冷たい北西の季節風が奥羽山脈などの山々に遮られるため乾燥して冷え込み、夏は太平洋側からの湿った風の影響を受けるため。
- 東北地方の気候は、中央を南北に走る奥羽山脈によって日本海側と太平洋・内陸側に大きく二分されます。内陸の盆地や太平洋側では、冬は山脈が湿気を遮るため雪が少なくなりますが、その分晴天が多くなり放射冷却で気温が著しく低下します。逆に夏は、太平洋側からの湿った季節風や、梅雨、台風などの影響で、一年の中で最も降水量が多くなる傾向があります。
-
- 問5** **答え 1**
青森県
- 青森県はりんごの生産量が全国の約半分を占める日本一の産地です。また、西洋なしの生産においても山形県に次いで全国2位となるなど、冷涼な気候を活かした果樹栽培が盛んに行われています。対して、西洋なしで1位、りんごで3位となるのは山形県です。
-
- 問6** **答え 1**
内陸部の盆地周辺には、高速道路の整備に伴って電子機械工業などの工場が立地し、沿岸部には港湾を活かした石油化学コンビナートや鉄鋼業が立地している。
- 山形県の工業は地域によって明確な特色があります。内陸部の盆地には、製品が小型で輸送コストを抑えられ、高速道路網による迅速な輸送が求められる電子機械工業が多く立地しています。一方で、沿岸部の酒田市などでは、原材料の輸入や製品の大量輸送に便利な港湾機能を活かし、石油化学コンビナートや鉄鋼などの重化学工業が発達しました。
-
- 問7** **答え 1**
広大な面積に対して人口が少ないため人口密度は低く、人口が集中する関東地方などとは対照的な指標を示す。
- 東北地方は、面積割合が約18%に対して人口割合が約7%と、土地の広さに対して人口が少ないという特徴があります。これにより、人口密度は全国的に見て低くなります。これは、狭い面積に膨大な人口が集中する関東地方などの都市圏とは正反対の統計的傾向です。なお、東北地方にも宮城県の仙台市のような政令指定都市は存在しており、地方内での人口分布には偏りも見られます。

問1 海面養殖業による「わかめ類」の収穫量において、岩手県が全国の38.8%、宮城県が32.1%を占め、この2県だけで全国の約7割に達しているという統計データがあります。このように、三陸海岸沿岸でわかめ類の生産が非常に盛んである理由を説明したものと、最も適切なものを選びなさい。（2019年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 複雑に入り組んだ湾内は、周囲の地形によって外海からの波が遮られ非常に穏やかであり、養殖施設の設置に適しているから。 | 2. 水深200mまでの浅くて平坦な大陸棚が広がっており、太陽光が届きやすいため海藻類の成長に好都合だから。 | 3. 海岸付近で大規模な干拓地が形成されており、真水と海水が混ざり合う広大な浅瀬が人工的に作られているから。 | 4. 寒流の親潮と暖流の黒潮がぶつかる潮目（潮境）に位置しており、プランクトンが豊富で魚の種類が非常に多いから。 |
|--|--|--|--|

問2 東北6県の主要な祭り（青森ねぶた祭、盛岡さんさ踊り、仙台七夕まつり、秋田竿燈まつり、山形花笠まつり、福島わらじまつり）に関する2024年のデータを確認すると、来客数が2019年比で減少している場合でも、地域にもたらす利益が増加している事例が見られます。来客数だけに頼らず、地域全体の利益を最大化するための戦略として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 千葉公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 有料観覧席の導入や体験型ツアーの充実により、観光客1人あたりの消費額を向上させる。 | 2. 祭りの開催期間を1日だけに限定し、運営にかかる人件費や警備費を最小限に抑える。 | 3. 混雑を避けるため、地元住民以外の観光客の入場を制限し、公共交通機関の負担を減らす。 | 4. 露店の出店を禁止して会場のスペースを広げ、観光客の滞在時間を短縮させて回転率を上げる。 |
|--|--|--|--|

問3 日本の諸地域に関するある統計において、人口が約228万人で東北地方の経済の拠点となっており、製造品出荷額等が約4兆3853億円、海面漁業漁獲量が約184千tという高い数値を示している県はどこですか。（2024年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 宮城県 | 2. 熊本県 | 3. 長崎県 | 4. 青森県 |
|--------|--------|--------|--------|

問4 東北地方の日本海側を流れる河川において、四月の流量が一年の中で最も多くなる現象およびその特徴を示す名称として、適切な組み合わせを選びなさい。（2017年 兵庫公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-------------|
| 1. 融雪・融雪型 | 2. 梅雨・梅雨型 | 3. 台風・台風型 | 4. 季節風・季節風型 |
|-----------|-----------|-----------|-------------|

問5 山形県の北西部に位置し、最上川の堆積作用によって形成された庄内平野は、日本有数の穀倉地帯として知られています。この地域において、自然環境を活かして盛んに行われている農業はどれですか。（2025年 沖縄公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------|---------------------------------|------------------------------|--------------------------------|
| 1. 周囲の山々からの豊かな雪解け水を利用した大規模な稲作 | 2. 冬でも温暖な気候を活かしたビニールハウスでのみかんの栽培 | 3. 冷涼な気候を活かして夏に出荷する高原キャベツの栽培 | 4. 一年を通じて高温多湿な環境を必要とするサトウキビの栽培 |
|-------------------------------|---------------------------------|------------------------------|--------------------------------|

問6 宮城県の県庁所在地である仙台市は、年間商品販売額が東北地方の中で突出して高いという特徴がある。このような経済的特徴を持つ背景として、仙台市が果たしている都市としての役割を説明したものと最も適切なものはどれか。（2021年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 多くの企業が支店や営業所を置き、東北地方全体の経済を管理する拠点となっている。 | 2. 大規模な石油化学コンビナートが形成され、重化学工業の製品出荷が産業の中心となっている。 | 3. 広大な平野を活用した大規模な稲作が行われ、東北最大の米の集散地として機能している。 | 4. 古くからの歴史的な街並みを保存し、観光客の誘致を主目的とした観光都市として発展している。 |
|--|--|--|---|

問7 東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧から冷たく湿った北東の風が吹き込むことで、気温が上がらずに米などの作物の収穫量が減少することがあります。この冷たく湿った風の名称と、それによって引き起こされる災害の名称の組み合わせとして正しいものを、次の中から選びなさい。（2017年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------|-----------------------|-------------------------|----------------------|
| 1. 風の名称：やませ、災害の名称：冷害 | 2. 風の名称：からっ風、災害の名称：干害 | 3. 風の名称：フェーン現象、災害の名称：塩害 | 4. 風の名称：季節風、災害の名称：震災 |
|----------------------|-----------------------|-------------------------|----------------------|

問8 東北地方の農業と地域産業について述べた次の文のうち、内容が正しいものはどれか、選びなさい。（2026年 群馬公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 山形県では、全国シェアの大部分を占める西洋なしや、さくらんぼなどの果樹栽培が盛んに行われている。 | 2. 青森県は、りんごの生産量が全国有数であるほか、西洋なしの生産シェアにおいても全国の70パーセント以上を占めている。 | 3. 福島県は、東北地方において西洋なしの生産量が最も多く、金属製品の製造を伝統産業として発展させてきた。 | 4. 東北地方の果樹栽培は、主に日本海沿岸の平野部で展開されており、米作りとの兼業が困難なため、果樹専業農家のみで構成されている。 |
|---|--|---|---|

答え合わせ・解説

- 問1** **答え 1**
複雑に入り組んだ湾内は、周囲の地形によって外海からの波が遮られ非常に穏やかであり、養殖施設の設置に適しているから。
- 三陸海岸に代表されるリアス海岸は、入り江が深く入り組んでいるため、外海の荒波の影響を直接受けにくい構造になっています。養殖業ではいかだなどの設備を海面に浮かべる必要があるため、波が穏やかであることは必須条件です。この地理的条件を最大限に活用することで、岩手県や宮城県ではわかめなどの養殖業が全国屈指の規模となっています。選択肢にある「潮目」の説明は漁業全般の好条件ではありますが、養殖業が盛んである直接的な理由（波の穏やかさ）とは異なります。
- 問2** **答え 1**
有料観覧席の導入や体験型ツアーの充実により、観光客1人あたりの消費額を向上させる。
- 観光資源としての祭りを維持・発展させるためには、単に来客数を増やすだけでなく、観光客に付加価値の高いサービスを提供することが重要です。宿泊を伴う観光プランや高額な有料席、地域特有の体験を提供することで、1人あたりの消費単価（客単価）が上がり、結果として来客数が以前より少なくても高い経済効果を生むことが可能になります。これは持続可能な観光（サステナブル・ツーリズム）の観点からも重視されています。
- 問3** **答え 1**
宮城県
- 東北地方において約230万人という最大の人口規模を持ち、仙台市を中心に経済の拠点となっているのは宮城県です。宮城県は三陸海岸という優良な漁場を背景に、海面漁業漁獲量が全国でも上位に位置することが大きな特徴です。熊本県も漁業が盛んですが、人口規模や東北地方の拠点という文脈から、提示された統計は宮城県に該当します。
- 問4** **答え 1**
融雪・融雪型
- 日本海側の河川は、春先に雪解け水が流れ込むため、四月に流量のピークを迎えます。この現象を「融雪」と呼び、このような流量の変化パターンを持つ河川を「融雪型」と表現します。地理の学習においては、降水量そのものだけでなく、雪が解けて時間差で河川に影響を与えるという因果関係を理解することが重要です。
- 問5** **答え 1**
周囲の山々からの豊かな雪解け水を利用した大規模な稲作
- 山形県北西部の庄内平野は、最上川が運んできた土砂が積もってきた肥沃な平野です。この地域は冬に積雪が多い日本海側の気候であり、春に山々から流れ出す豊かな「雪解け水」が農業用水として安定して確保できるため、古くから大規模な稲作が発展しました。現在は圃場整備が進み、大型機械を用いた効率的な米作りが行われています。
- 問6** **答え 1**
多くの企業が支店や営業所を置き、東北地方全体の経済を管理する拠点となっている。
- 仙台市は「支店経済都市」とも呼ばれ、東北地方全体を管轄する企業の支店や、官公庁の出先機関が集中しています。これにより、卸売業や小売業が極めて盛んになり、年間商品販売額が他県に比べて非常に高い数値を示します。製造品出荷額も高いですが、商業活動の拠点性がより顕著な特徴です。
- 問7** **答え 1**
風の名称：やませ、災害の名称：冷害
- オホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った北東の風は「やませ」と呼ばれます。これが夏に長期間吹き続けると、東北地方の太平洋側を中心に日照不足や低温が続き、農作物の成長が妨げられます。特に主食である米が大きな被害を受けるこの災害を「冷害」と呼び、日本の東北地方における地理的課題の一つとなっています。
- 問8** **答え 1**
山形県では、全国シェアの大部分を占める西洋なしや、さくらんぼなどの果樹栽培が盛んに行われている。
- 山形県は、西洋なしの生産において国内で圧倒的なシェアを持っており、さくらんぼと並ぶ県の主要な農産物となっています。青森県はりんごの生産量は全国一位ですが、西洋なしの最大シェアは山形県です。東北地方の農業は、気候や地形に合わせて米作りと果樹栽培、伝統産業などを組み合わせて発展してきました。